
クウジットのスマートフォンアプリ『GnG(GET and GO)』
新規オープンの東急ハンズ梅田店「HANDS theater」デジタル POP 企画を支援

<http://www.koozyt.com/>

クウジット株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:末吉 隆彦)は、4月19日にオープンする東急ハンズ梅田店の商品プロモーション「HANDS theater」に、AR(Augmented Reality:オーグメンテッド・リアリティ=拡張現実感)技術を提供します。

「HANDS theater」は、東急ハンズの多様な商品の新しい利用法を提案することにより、来場者の利便性を高めるための企画です。iPhone や Android スマートフォンにクウジットの無料 AR マーケティングアプリ『GnG(GET and GO)』をダウンロードして、店内各エリアに掲出されたポスター上の「デジタル POP マーカー」(GnG CyberCode)にカメラをかざすと、端末画面上に、商品の使い方や遊び方を紹介する「HANDS theater」動画コンテンツ(約 15 秒・音無し)が閲覧できます。「デジタル POP マーカー」は商品毎に異なり、第一弾として商品 25 点の動画コンテンツが提供されます。一度再生された動画コンテンツは「GnG」アプリに登録されるので、2 回目以降はマーカーを利用せず、履歴機能から繰り返し再生することも可能です。



「HANDS theater」チラシイメージ

クウジットは、『GnG(GET and GO)』をユーザーの体験を拡張したり、行動を喚起することのできる体験・行動デザインメディアとして位置付け、90 年代から同社設立メンバーにより研究を続けてきた最先端の位置情報や AR 技術を生かした、新しいモバイル AR マーケティング開発を行っています。

クウジット代表取締役社長の末吉隆彦は、今回の「HANDS theater」の展開について下記のように述べています。

「『GnG』を活用することで、様々な商品の映像や補足情報を店頭で手軽に閲覧することが可能になります。一人ひとりのタイミングや興味に合った情報の配信は、各自所有のスマートフォン端末を通じて益々盛んになると考えております。また今回の「HANDS theater」は、関西の大学生ボランティアが、商品の使い方や遊び方のヒントなどの動画コンテンツを製作、配信する企画でもあり、商業施設における商品企業側と学生らとの新しいコラボレーションスタイルとして期待しています。」

クウジットは、今後もリアルとネットをつなぐ技術で、人の行動や体験をデザインし、わくわくするような新しいユーザー価値を提案、創造してまいります。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ】

クウジット株式会社 広報 メールアドレス: pr@koozyt.com

<参考資料>

■ キャンペーン概要について

- 【期間】 4月19日(火)から半年間
- 【デジタルPOP掲出場所】 東急ハンズ梅田店(10F~12F)
- 【対象端末】 iPhone および Android スマートフォン端末(一部、動作に制約のある機種もございます。)
- 【価格】 無料
- 【アプリダウンロード方法】 App Store および Android マーケットから「GnG」と検索し、ダウンロードください。

■ 『GnG(GET and GO)』について <http://www.koozyt.com/solutions/gng/>

『GnG(GET and GO)』とは、クウジットのAR技術「KART(Koozyt AR Technology)」と、ユーフォニックの最新映像技術を組み合わせ開発されました。専用のARマーカー(「GnG CyberCode」)にカメラをかざすだけの簡単操作で、映像・音声・CGなどのデジタル情報や電子クーポンなどともに気軽にAR体験をすることが可能なサービスです。KARTは、ソニーコンピュータサイエンス研究所で開発された「CyberCode技術」を利用しています。

『GnG』マーケティングツールとしての特長は、以下の通りです：

1. 認知の向上
2. 興味喚起の促進
3. ユーザーの誘導
4. よりリッチで直感的な情報伝達
5. 検索不要



GnG アプリアイコン

■ CyberCode について

CyberCode(サイバーコード)とは、AR(拡張現実感)アプリケーションを構築するための、世界初のビジュアルマーカーを用いた画像認識技術で、1996年に暦本純一氏によって発明されました。モバイル端末搭載カメラやWebカメラを用いて、印刷された二次元コードのIDとその三次元的な位置や向きを取得することができます。

【クウジット株式会社】

「PlaceEngine」技術を開発したソニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり2007年7月に設立されました。リアルとネットをつなぐユニークな技術で、人の行動や体験をデザインし、社会に貢献することを目指しています。「PlaceEngine」技術のライセンス提供、場所や空間に連動した情報配信サービス「ロケーション・アンプ」、体験・行動デザインメディア「GnG(GET and GO)」、および位置情報やAR技術ソリューションの企画・開発・運営を行っています。

※「Android」はグーグルインコーポレイテッドの商標または登録商標です。

※「iPhone」、「iPod」、「iPod touch」は米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

※「CyberCode」は、ソニー株式会社の登録商標です。

※「CyberCode」技術は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が開発し、クウジット株式会社 にライセンス提供されており、KART(Koozyt AR Technology)ソリューションとして商用展開されています。

※その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。